FindITネットワークプローブでのネットワーク の検出

目的

この記事の目的は、Cisco FindIT Network ProbeのDiscoveryページを使用して、シスコデバ イスを表示および管理する方法を説明することです。Cisco FindIT Network Probeの [Discovery]ページでは、ネットワークとネットワーク内のシスコデバイスをさまざまな方法 で表示できます。これらの方法は次のとおりです。

- Topology]ビュー:ネットワーク内で検出されたすべてのデバイスの論理トポロジを表示します。各デバイスに関する情報が表示され、選択したシスコ製品をクリックしてアクションを 実行できます。
- インベントリビュー:ネットワーク内のすべてのCisco 100 ~ 500シリーズデバイスと、モデルID、ファームウェアバージョン、シリアル番号、IPアドレス、MACアドレスなどの情報を 一覧表示するテーブルを表示します。このビューでは、[Topology]ビューで提供されるのと同 じアクションを実行することもできます。
- <u>フロアプランビュー</u>:環境内のネットワークデバイスの物理的な場所をドキュメント化できます。

次に、[ディスカバリ]ページで実行するすべてのタスクに共通して提供される追加のコント ロー**ルを示**します。

-Refreshボ**タン**:ネットワークを再検出し、トポロジを更新します。

- アクションボタン:このボタンを使用すると、選択したアクションを、そのタスクをサ ポートするネットワーク内のすべてのデバイスで同時に実行できます。たとえば、ワン クリックですべてのネットワークデバイス設定をバックアップできます。このボタンを 使用すると、インベントリを<u>Cisco Active Advisor</u>にアップロ<u>ードできます</u>。

Cisco Active Advisorの詳細については、ここをクリックし<u>てください</u>。

トポロジビュー

FindITネットワークプローブは、ネットワーク内のシスコデバイスを検出し、収集したすべ てのデバイス情報に基づいてマップを作成します。この情報には、Cisco Discovery Protocol(CDP)およびLink Layer Discovery Protocol(LLDP)ネイバー情報、メディアアクセス 制御(MAC)アドレステーブル、およびCisco 100 ~ 500シリーズスイッチ、ルータ、および ワイヤレスアクセスポイントの関連デバイステーブルが含まれます。

トポロジマップに表示されているシスコデバイスの詳細を確認するには、それをクリックします。これにより、特定のデバイスの[基本情報]パネルが表示されます。[アクション (Actions)]タブをクリックして、ファームウェアのアップグレード、設定のバックアップまたは復元、リブート、実行コンフィギュレーションの保存など、特定のデバイスに対して異なるアクションを実行することもできます。

注:場合によっては、Simple Network Management Protocol(SNMP;簡易ネットワーク管 理プロトコル)設定が欠落しているため、ネットワーク内に表示されないシスコデバイスが あります。このような場合は、これらのデバイスをトポロジマップに表示するように SNMPを設定する必要があります。この方法については、ここをクリックし<u>てください</u>。 トポロジマップへのアクセス

ステップ1:FindITネットワークプローブを起動し、ナビゲーションペイン**から**[Discovery]を クリックします。



ネットワークのトポロジマップは[Work]ペインに表示されます。これは[Discovery]タブのデ フォルトウィンドウです。



トポロジ制御

+	拡大	マップのビューを最大化します。
-	ズームアウト	マップのビューを最小化します。
Q	選択範囲でズーム	トポロジマップ内の特定の領域をクリックしてドラッグし、拡大表示し ます。
	フィット段階	ネットワーク全体を拡大します。
16.3 12.5	全画面表示モード に入る	FindITネットワークGUI全体を全画面表示に設定します。

トポロジアイコン

x	アクセス ポ イント	シスコワイヤレスアクセスポイント(WAP)を表します。
	クラウド	FindITネットワークプローブで管理されていないネットワークまたはネットワークの一 ます。
-	リンク	デバイス間の接続回線を表します。 細線は100 Mbps以下の接続速度を表し、太線は1 Gbps以上を表します。
	ルータ	シスコルータを表します。
	最大 300 の アクセス ポ イント グル ープ	シスコスイッチを表します。
Ĩ	VoIP電話	Cisco VoIP Phoneを表します。
	ホスト	ホストデバイスを表します。

デバイス情報の表示

デバイスの基本情報を表示するには、次の手順に従います。

ステップ1 : トポロジマップ内の2つのデバイスを接続する特定のデバイスまたはリンクを クリックします。



デバイスまたはリンクに関する基本情報が表示されます。これには、正確なモデル、説明、 デバイスの現在のファームウェアバージョン、利用可能な最新のファームウェアなどが含ま れます。 **Basic Information:**



Model:WAP371

Description : WAP371 Wireless-AC/N Dual Radio Access Point with Single Point Setup

Firmware Version : 1.2.1.3

Latest Firmware : 1.3.0.3

PID VID : WAP371-A-K9 V02

MAC Address : A0:55:4F:68:59:C0

🚯 Basic Info 🌮 Actions

(オプション)デバイスの完全な情報を表示するには、次の手順に従います。

ステップ1:トポロジマップ内の2つのデバイスを接続する特定のデバイスまたはリンクを クリックします。



ステップ2:[基本情報]パネルが表示されたら、右上隅の3点のアイコンをクリックします。

Basic Information:



Model:WAP371

Description : WAP371 Wireless-AC/N Dual Radio Access Point with Single Point Setup

Firmware Version : 1.2.1.3

Latest Firmware : 1.3.0.3

PID VID : WAP371-A-K9 V02

MAC Address : A0:55:4F:68:59:C0



[Overview]タブには、選択したデバイスに関する詳細情報が表示されます。次に例を示します。

- •モデル番号:デバイスの正確なモデル番号。
- [Description]:デバイスの完全な説明とタイプ。
- Firmware Version:デバイスの現在のファームウェアバージョン。
- [PID VID]:デバイスの製品IDとバージョンIDを注文できます。
- •MACアドレス:デバイスの一意のメディアアクセス制御(MAC)アドレス。
- Serial number:デバイスのシリアル番号。
- [IP Address]:デバイスのIPアドレス。

Hostname: wap685740 🔗 Add a tag TAGs: Model : WAP371 Description : WAP371 Wireless-AC/N Dual Rad io Access Point with Single Point Setup Firmware Version : 1.2.0.2 PID VID : WAP371-A-K9 V02 MAC Address : A0:55:4F:68:57:40 Serial Number : CCQ19340RZ0 IP: 192.168.1.215

デバイスアクションの実行

ステップ1:トポロジマップ内の特定のデバイスをクリックします。



ステップ2:[基本情報]パネルが表示されたら、[アクション]をクリ**ックします**。

Basic Information:



Model: WAP371

Description : WAP371 Wireless-AC/N Dual Radio Access Point with Single Point Setup

Firmware Version : 1.2.1.3

Latest Firmware : 1.3.0.3

PID VID : WAP371-A-K9 V02

MAC Address : A0:55:4F:68:59:C0



🔑 Actions

デバイスアクションを実行できるページが表示されます。

ステップ3:次のいずれかのオプションをクリックします。

- Upgrade firmware to latest:デバイスに最新のファームウェアをインストールできます。
 Probeは自動的に最新のアップデートをダウンロードし、デバイスに適用し、アップデートが 完了したらリブートします。
- Upgrade From Local : ローカルドライブからデバイスに最新のファームウェアを手動でイン ストールできます。アップデートが完了すると、デバイスがリブートします。
- [バックアップ設定(Backup Configuration)]:現在のデバイス設定のコピーをFindITネットワー クプローブに保存できます。
- [Restore Configuration]:以前に保存した設定をデバイスにリロードできます。
- Reboot:デバイスを再起動します。
- 実行コンフィギュレーションの保存:実行コンフィギュレーションとスタートアップコンフィギュレーションを別々にサポートするデバイスの場合、このアクションは現在の実行コンフィギュレーションをスタートアップコンフィギュレーションにコピーします。これにより、デバイスが次にリブートしても設定変更が保持されます。

Actions:		0	•••
Ł	Upgrade firmware to latest		
1	Upgrade From Local		
1	Backup Configuration		
t	Restore Configuration		
	Reboot		
ä	Save Running Configuration		

これで、[Topology]ビューでネットワークとデバイスを正常に表示できました。

インベントリビュー

[インベントリ(Inventory)]ウィンドウには、ネットワークデバイスとその詳細の完全なリストが表形式で表示されます。また、設定タスクを実行し、デバイスに最新のファームウェアアップデートを適用するためのアクションボタンも備えています。

インベントリビューへのアクセス

ステップ1:FindITネットワークプローブを起動し、ナビゲーションペイン**から**[Discovery]を クリックします。



メインページは、デフォルトで[トポロジ(Topology)]タブの下に開きます。

ステップ2:[Inventory]タブをクリックします。

Topology	Inventory	Floor Plan	2 Refresh	🗲 Actions 🗸

ネットワーク内のデバイスに関する完全な情報と、デバイスの設定タスクのアクションアイ コンが表形式で表示されます。

Hostname \$	Type \$	Model \$	Version \$	SN ¢	MAC \$	IP address \$	Actions \$
wapa0fa20	WAP	WAP571	1.0.0.17	PS219521F1A	00:41:D2:A0:FA:20	192.168.1.101	± ±1 ± ₽8
RV130	Router	RV130	1.0.3.16	CCQ20090FPA	C8.00:84:25:58.08	192.168.1.1	
RV130W	C Router	RV130W	1.0.3.16	CCQ190709WW	3C.CE:73:8F:15:9A	192.168.1.1	±111 №8
WAP150	WAP	WAP150	1.0.1.7	DN1951A2K3	80.E8.6F:0A:5D.EE	192.168.1.123	± ±1 1 №8
wap0c0dd0	WAP	WAP361	1.0.1.7	DNI1951ACOR	80.E8.6F.0C.00.D0	192.168.1.124	4 41 1 PB
switch12ccde	Switch	SG500X-48MP	1.4.5.02	PSZ18091CVA	C0:78.8C:12.CC.DE	192.168.1.131	± ±1 ± №8
SwitchF4F23D	Switch	SG220-26P	1.1.0.14	DNI18140528	30.0E:23.F4.F2:30		± ±1 ± №B
switche6f4d3	Switch	SG350X-48MP	2.2.5.68	DNI200206SA	40.A6.E8.E6.F4.D3	192.168.1.127	± ±1 ± №8
SEPOC116722EA2D	- Ipphone		sip88xx.10-4-10D-164- 3PCC		0C:11:67:22:EA:2D	192.168.1.122	± ±1 ± ₽8
switch1f47a8	Switch	SG200-26FP	1.4.5.02	DNI1719068V	0C:27:24:1F:47:A8	192.168.1.130	11110 10 10
H 4 1 2	► H	10 • per pag	•				1-10 Of 11

インベントリの詳細

長示されます。

ミたはSKU。

-ムウェアバージョン。

1

フセス制御(MAC)アドレス。このアドレスは、特定のネットワークインターフェイスタイプに必要な標準化されス

<u>> トプロトコル(IP)アドレス。</u> >の操作を実行できます。 - アのダウンロード ? ームウェアアップグレードの適用

~ーションの保存

これで、[Inventory]ビューでネットワークとデバイスを正常に表示できました。

平面図ビュー

[Floor Plan]ビューでは、ネットワーク機器の物理的な位置を追跡できます。建物内のフロ アごとにプランをアップロードし、各ネットワークデバイスをプランに配置できます。これ により、メンテナンスが必要なデバイスを簡単に見つけることができます。フロアプランは トポロジマップと同様の操作を行い、フロアプランに配置されたデバイスはトポロジマップ のデバイスと同じように操作できます。

注:ネットワーク内のフロアプランとデバイスを作成および管理する方法については、ここ をクリックし<u>てください</u>。



次の例では、WAP150デバイスアイコンがクリックされ、その横に対応する基本情報が表示 されます。



これで、[Floor Plan]ビューでネットワークとデバイスを正常に表示できました。